

商工観光部の方針書

部 名	商工観光部
部長名	佐々木公仁

1. 部の使命(ありたい姿)

地域経済が活性化しているとともに、おもてなしの心が地域に根差している	
担当政策	政策4: 魅力ある地域資源を活用し、人を呼び、仕事を生み出す産業の振興を図ります
担当施策	4-2: 活気ある商業の振興 4-3: 活力ある工業の振興 4-4: 観光・物産資源の発掘と発信 4-5: 企業誘致の推進、企業留置と雇用対策

2. 部の抱える課題(現状)

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナショックでの地域経済停滞への対応 ・労働生産性向上と付加価値増大 ・多様な働く場創出と人材確保 ・横手の魅力発信と観光振興 ・直営温泉施設の運営
--

3. 今年度の『スローガン』

<p>つながり！ ひと・ちいき・しごと (Good)</p>

4. 今年度の方針

<ul style="list-style-type: none"> ・市内事業者の事業継続と成長を支援する ・産業と働く場の多様性を作り出す ・観光素材を更に磨き上げ、横手の魅力を発信する ・優れた横手製品の販路拡大を支援する ・直営温泉施設民間譲渡を更に進める

5. 今年度の重点取組項目

(1)	実現したい成果	市内事業者の成長による地域経済の活性化
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・横手市商工業振興計画の進捗管理を行い、計画を着実に推進します。 ・コロナショックに対する事業者支援を、関係機関とも連携し行います。 ・若年者地元定着のため事業所の魅力を発信し雇用のマッチングを促進します。 ・市内の成長産業支援と、秋田県と連携した関西東海圏企業への誘致活動を強化します。
(2)	実現したい成果	優れた観光素材と横手製品による地域の魅力アップ
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染収束を見据え、観光関連団体や民間企業と連携した情報発信と受け入れ環境の準備に努め、観光誘客、観光消費増加に向けた取り組みを強化します。 ・観光素材の磨き上げをするとともに、横手市観光推進機構事業との連携を図り、観光の稼ぐ力創出に努めます。 ・年度内に第3次横手市観光振興計画を策定(改定)します。 ・継続した販売促進活動による販路の定着と拡大を図るとともに、物産をきっかけとした横手ファンの創出を図りながら、ファンとの新たな関係性構築を展開します。
(3)	実現したい成果	直営温泉施設の民間譲渡
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・民間譲渡に向けた準備を進めます。

6. 方針に対する年度上期(4月～9月)の取組状況

- (1)市内事業者の成長による地域経済の活性化
 - 1.コロナショックに対する事業者支援
 - ・融資あっせん制度拡充と経営安定資金への利子補給ほか、経営持続化支援事業補助金など6補助金の創設。
 - ・県プレミアム宿泊券利用宿泊者への、券1枚当たり1,250円キャッシュバック実施。
 - ・「サポートthe横手愛プロジェクト」での横手市プレミアム商品券2020など5事業を実施。
 - ・よこてfun通信を活用した横手物産の通信販売を実施。
 - 2.事業所の魅力を発信、雇用のマッチング
 - ・関係機関や市内企業と連携した高校訪問による企業PR実施。
 - 3.関西東海圏企業への誘致活動を強化
 - ・県と連携した企業訪問活動など実施。
- (2)優れた観光素材と横手産品による地域の魅力アップ
 - 1.観光素材の磨き上げ
 - ・増田地域を中心とした当市への、教育旅行及び団体旅行の誘致活動実施。
 - ・台湾大同大学との交流事業(コロナ禍の状況が正常化後の誘客増に向けた取り組み)実施。
 - ・横手市観光推進機構との連携(「よこて特盛観光キャンペーン」事業)による観光PR実施。
 - 2.第2次横手市観光振興計画の進捗管理
 - 3.継続した販売促進活動による販路の定着と拡大
 - ・国内販売促進活動の実施(首都圏小売店舗・セレクトショップでのフェア、バイヤー招聘による産地見学会開催)。
 - ・海外協力者との連絡を密にし継続した定期発注を実施。
- (3)直営温泉施設の民間譲渡
 - 1.民間譲渡に向けた準備
 - ・敷地の整理と建物老朽度調査を実施(「さわらび」と「ゆうらく」が市に返還)。

7. 年度下期(10月～3月)に向けた課題と取組方針【ギャップと対策】

- (1)市内事業者の成長による地域経済の活性化
 - (1-1)課題：コロナ禍での事業者支援。
方針：経済対策事業の実施状況を勘案し、コロナ影響が長期化した場合の対策実施を検討していく。
 - (1-2)課題：withコロナでの就職企業説明会の開催。
方針：新しい生活様式を取り入れた企業説明会を開催する。
 - (1-3)課題：関西東海圏企業への誘致活動の更なる強化。
方針：県と連携し、上期に収集した情報を元に誘致活動に注力する。
 - (1-4)課題：横手市商工業振興計画の確実な推進。
方針：コロナ禍での影響を踏まえ、関係機関と連携した進捗管理を行い、必要な修正を検討する。
- (2)優れた観光素材と横手産品による地域の魅力アップ
 - (2-1)課題：増田まんが美術館を中核とした観光施策確立。
方針：増田エリアを核とした市内周遊コンテンツの磨き上げを行う。
 - (2-2)課題：第3次横手市観光推進計画策定。
方針：基本方針を維持し、withコロナ・afterコロナの対応など戦略検討、関係機関との役割を明確にする。
 - (2-3)課題：withコロナにおける魅力発信機会の創出と販路拡大支援。
方針：オンライン物産展、リモート商談による商品提案を実施する。
 - (2-4)課題：出前かまくら事業の実施。
方針：開催地との十分な意見交換、情報共有のうえ、要望にこたえる。
- (3)直営温泉施設の民間譲渡
 - (3-1)課題：公共温泉施設の在り方(譲渡)方針の見直し(または新規策定)。
方針：年度末を目標に方針を見直す(または新規策定)。

8. 総括(取組みの結果と成果、次年度に向けた課題【結果と成果】)

- (1)市内事業者の成長による地域経済の活性化
 - (結果・成果) ・経営安定資金への利子補給など、複数の経済対策により市内事業者の事業継続に支援できた。
・Webを活用した遠隔会議による企業誘致活動のほか、新しい生活様式に対応した企業説明会を開催できた。
 - (課題) ・コロナ禍からwith・afterコロナ期に必要なとされる支援事業創設と推進。
・社会情勢や雇用環境の変化に着目した企業誘致活動。
- (2)優れた観光素材と横手産品による地域の魅力アップ
 - (結果・成果) ・第3次観光振興計画(案)を策定したほか、「まんが」を観光素材とした市内周遊コンテンツの磨き上げを行った。
・オンライン物産展を開催したほか、既存のつながりを活かした活動により発注継続と販路拡大につなげた。
 - (課題) ・第3次横手市観光振興計画の、進捗管理と推進。
・感染症対策を十分取り入れた出前かまくら等、PR事業の実施。
・withコロナの長期化、afterコロナを見据えた多様な販路創出と拡大。
- (3)直営温泉施設の民間譲渡
 - (結果・成果) ・民間譲渡済み6施設のうち3施設が市へ返還となり、結果市有温泉施設数が6となった。
 - (課題) ・返還施設の適正管理と、市有温泉施設運営の方向性。
- (4)上記以外
 - (課題) ・若年者地元定着のため、インターンシップ支援充実。
・コロナ禍での観光イベントの在り方。